

編集後記

メキシコ世界遺産に関する国際フォーラムを特集した3号に続き、みなさまのおかげで、2009年度の2冊目として、充実した内容の4号を刊行することができた。2010年10月には、COP10が開催されるため、本学でもそれに合わせて、当研究所を中心に、生物と文化の多様性をテーマとした大きな国際フォーラムを計画している。当研究所は、地域連携センターと共催で、そのプレ・イベントとして「アイヌのこれまでの生き方、これからの生き方」を本年1月に実施し、本誌でもその記録に力を注いだ。拙著「地震と文明」論もそれと関係するテーマである。自然災害も共生と無縁ではなく、「自然環境との調和」と「人と人の共生」がともに崩れたとき、被害が拡大することを論じた。自然災害による甚大な被害は「炭鉱のカナリヤ」のごとく、地球と人が壊れかかっていることを警告しているのかも知れない。今こそ、先住民族の人々などが受け継いできた「共生の価値観」の再評価と実践の重要性が高まっているのではないだろうか。なお、4号の編集に当たっては、研究員の谷口智子さんに全面的に協力していただいた。

(稲村哲也：3月7日午前4時、ブータンのティンプーにて)

共生の文化研究 4

Journal of Cultural Symbiosis Research No.4

2010年3月31日発行

編集・発行 愛知県立大学 多文化共生研究所

住所 〒480-1198 愛知県愛知郡長久手町大字熊張字茨ヶ廻間 1522-3

代表 稲村哲也 (INAMURA Tetsuya)

E-mail: inamura@for.aichi-pu.ac.jp

印刷 株式会社 シイエム・シイ

Aichi Prefectural University CSRI (Cultural Symbiosis Research Institute)

〒480-1198 Nagakute-cho, Aichi-gun, Aichi-ken, Japan
